

海外市場開拓に冷水

英EU離脱 円急騰

英国の国民投票で欧州連合（EU）からの離脱が多数を占め、24日の東京市場では世界経済

首都圏企業、輸出減を警戒

訪日客減に懸念

食品・医薬品向け包装機メーカーの大森機械工業（埼玉県越谷市）は、税がかかるようになる可オランダで生産した製品を英国に輸出して販売し

長は「英国への直接輸出を検討する必要も出てくる」と話した。

英国で日産自動車向けの生産拠点や開発拠点を設けているカルソニックカンセイは「影響はこれから見極める必要がある」とコメントした。

商談厳しく

英国の国民投票を受けた円高を懸念する企業は多い。「今後、外国企業との商談は厳しくなる」。

遠藤智久社長は不安げに語る。円高の影響で、先ごろ商談中のドイツ企業

への不安から円高株安が加速した。首都圏では海外と取引がある企業から経営への影響を懸念する声が上ががり、小売り・サービス企業の間では訪日外国人の伸び悩みを心配する声も聞かれた。

から他の外国企業より見積もりの値段が高いと指摘されたばかり。さらに円高が進めば、全体の2割弱を占める海外売り上げに大きく影響するとも

ている。

照明器具製造のオリンピア照明（東京・文京）は英国やドイツ向けの輸出に乗り出した直後だった。浅野純也社長は「事業がこれからので現時

点で影響は大きくない」と冷静に受け止めつつも「経済の減速がEU全体に広がることを懸念して

いる」。

消費低迷も

円高は輸入企業にはプラスだが、景況の悪化を警戒する声が出ている。ケメット・ジャパン（千葉市）は主力製品の研磨材や研磨プレートを英国から輸入しており、ポンド安になれば仕入れ値が下がる。だが、滝川聡社長は「円高によって（国内の取引先の）メーカー

の生産が減少すれば収益に響く可能性もある」と憂慮する。

ないか」と危惧する。英国の老舗メーカーから家具を輸入しているため、EU離脱で英国の労働コストが上がり、輸入価格に跳ね返ることを恐れる。

英国のEU離脱を引き金に世界経済が減速すれば日本の景気も足を引っ張られる。浜銀総合研究所の小泉司主任研究員は設備投資意欲が減退する可能性などを念頭に「消費の低迷が長引く可能性もある」とみる。

自治体の首長も事態を注視する。千葉市の熊谷俊人市長は24日、英国の国民投票結果について「深刻に受け止めている。市内企業や財政運営への影響について情報収集をしっかりとしなければなら

ない」と述べた。



円高の進行で、金融機関の店頭では為替ボードに見入る通行人の姿も（さいたま市）